

# 香港株式市場フラッシュ

## ハンセン指数構成銘柄が来年中に 80 銘柄へ拡充

リサーチ部 李一承  
Tel: 03-3666-0707  
E-mail: icheng.lee@phillip.co.jp

2021年3月16日号(3月15日作成)

### “香港市場の主要3指数の構成銘柄を見直し”

香港株式市場の各種株価指数を算出するハンセン指数公司(HSI)は2月26日、ハンセン指数及びH株指数、ハンセンテック指数など主要指数の構成銘柄の見直し結果を公表。ハンセン指数では、オンライン診療大手の**アリババ・ヘルス(241)**、不動産開発準大手の**龍湖集団HD(960)**、火鍋チェーン最大手の**海底撈国際(6862)**を新規の構成銘柄として取り入れた。H株指数では、不動産サービス大手の**碧桂園服務HD(6098)**、ミネラルウォーター最大手の**農夫山泉(9633)**を追加する一方で、石油最大手の**ペトロ・チャイナ(857)**など4社を同指数から除外。ハンセンテック指数では、家電製品開発の**海爾智家(6690)**など2社を採用した一方、ネットゲーム大手の**心動公司(2400)**など4社を除外した。いずれも3月15日から実施された。

### ハンセン指数、H株指数、ハンセンテック指数の入替え一覧

コード	ハンセン指数追加銘柄	コード	ハンセン指数除外銘柄
241	アリババ・ヘルス		
960	龍湖集団HD		
6862	海底撈国際[ハイディーラオ]		
コード	H株指数追加銘柄	コード	H株指数除外銘柄
6098	碧桂園服務HD	586	中国海螺創業HD
9633	農夫山泉	857	ペトロ・チャイナ
		1044	恒安国際集団
		1193	華潤燃氣HD
コード	ハンセンテック指数追加銘柄	コード	ハンセンテック指数除外銘柄
6690	海爾智家	1478	丘タイ科技
9698	万国数據HD	1896	猫眼娛樂
		2400	心動公司
		2858	易キン集団

出所:ハンセン指数公司(HSI)公表データよりフィリップ証券作成

### “ハンセン指数が2022年中に80銘柄まで増加へ”

香港市場主要指数の入れ替えと併せて、HSIが3月1日、過去50年で最大規模となるハンセン指数の規定変更や構成銘柄の大幅拡充を発表した。主要な規定変更は以下の通り。

1. ハンセン指数の組入れ銘柄数を2022年までに52銘柄から80銘柄まで増やし、最終的には100銘柄まで増やす。
2. 主要7業種(従来の12業種を併合)から構成銘柄を選出。業種の構成も少なくとも2年毎に見直すものとする(今年5月実施)。
3. 構成銘柄への組み入れに要する上場期間を最低3ヶ月とする(今年5月実施)。
4. 香港在来銘柄の組入れ数を20-25銘柄で維持し、構成銘柄数を少なくとも2年毎に見直すものとする。
5. 1株当たり議決権が異なる種類株を含む、あらゆる株式の指数全体に占める1銘柄当たり時価総額ウェイト上限を8%とする。H株指数指数にも同様に適用する(今年6月実施)。

ハンセン指数の採用銘柄への組み入れは、これまで新規上場から最短で3ヶ月、最長で2年間待たなければならなかったが、最新の規定変更では、時価総額に関わらず新規上場後、最短3ヶ月で構成銘柄への組み入れが可能となった。また、注目される

のは種類株やセカンダリー上場株への扱い方の変更だ。HSIが20年5月、種類株やセカンダリー上場株の指数ウェイトの上限を5%としたことを受けて、**アリババ集団(9988)**や**美团(3690)**のような時価総額が大きい銘柄でもウェイト上限の5%までに指数への寄与度がとどまってきたが、新規定ではウェイトの上限が一律8%(従来は10%)となることから、アリババを始め、種類株やセカンダリー上場株の株価動向の指数に与える影響が大きくなるとみられる。

### “ハンセン指数80銘柄のイメージとは?”

ハンセン指数の構成銘柄が80銘柄に達した時点の特徴について、HSIが主に下記の通りでシミュレーションをまとめた。

1. 2/11現在、主要7業種のうち生活必需品・一般消費材セクターなど4業種の時価総額カバー率が50%未満だが、80銘柄では、主要7業種の時価総額カバー率が軒並み50%を超える。
2. ハンセン指数における香港在来銘柄の時価総額ウェイトが2/11時点の41.5%(24社)から33.1%(23社)に低下し、民間企業の指数全体に対する時価総額ウェイトが34.6%(13社)から43.8%(39社)に上昇に上昇する。
3. ハンセン指数の構成銘柄が80銘柄に達した場合、ハンセン指数の時価総額が2/11時点の26.70兆香港ドルから33.38兆香港ドルへ増加するほか、香港市場時価総額に占める割合も現在の56.5%から71.2%に上昇し、売買代金の割合も50.2%から66.0%への上昇が見込まれる。

### ハンセン指数が80銘柄に増加した場合の各種指標の予想

	52銘柄(2/11)	80銘柄での予想
時価総額(10億香港ドル)		
ハンセン指数	26.703	33.375
1銘柄当たり平均時価総額	514	417
時価総額上位5銘柄のウェイト	41.1%	36.1%
香港株式市場カバー率		
時価総額	56.5%	71.2%
売買代金	50.2%	66.0%
基本指標		
PER	15.7倍	19.1倍
配当利回り	2.6%	2.1%

出所:ハンセン指数公司(HSI)公表データよりフィリップ証券作成

### “ニューエコノミー株や医療保険株に注目”

現地経済紙は、ハンセン指数の規定変更により、ニューエコノミー関連株のハンセン指数入りが加速するとの見方を示している。2/5に香港市場でIPOを果たした**快手・クアシヨウ科技(1024)**の時価総額が新規定を満たしていることから、今年5月のハンセン指数定期見直しで同指数への採用が見込まれている。赤字体質のバイオテック株も新規定による恩恵が大きい。医療保険業の組み入れ銘柄数は現行の3銘柄から10銘柄へ増加するとの見通しであることから、オンライン診療大手の**京東健康(6618)**や**平安ヘルスケア(1833)**、バイオ医薬品の**藥明康德(2359)**も早期ハンセン指数入りが見込まれる。変貌を遂げるハンセン指数と共に香港市場への投資魅力も一層高まることだろう。

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘  
リサーチ部 李 一承

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平 14.1.25」に基づく告知事項>  
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。